

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	152.80
	GBP/USD	AUD/USD			
TKY 9:00AM	151.43	1.0931	165.48	1.3040	0.6639
SYD-NY High	154.70	1.0937	166.09	1.3046	0.6645
SYD-NY Low	151.30	1.0683	164.96	1.2835	0.6513
NY 5:00 PM	154.64	1.0730	165.88	1.2880	0.6571
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	43,729.93	1,508.05	日本2年債	0.4700%	0.0200%
NASDAQ	18,983.47	544.29	日本10年債	0.9800%	0.0500%
S&P	5,929.04	146.28	米国2年債	4.2638%	0.0769%
日経平均	39,480.67	1,005.77	米国5年債	4.2690%	0.1126%
TOPIX	2,715.92	51.66	米国10年債	4.4305%	0.1507%
シカゴ日経先物	40,075.00	1,035.00	独10年債	2.3920%	▲0.0380%
ロンドンFT	8,166.68	▲ 5.71	英10年債	4.5610%	0.0335%
DAX	19,039.31	▲ 216.96	豪10年債	4.6840%	0.1180%
ハンセン指数	20,538.38	▲ 468.59	USDJPY 1M Vol	10.94%	▲2.00%
上海総合	3,383.81	▲ 3.18	USDJPY 3M Vol	11.00%	▲0.48%
NY金	2,676.30	▲ 73.40	USDJPY 6M Vol	10.74%	▲0.04%
WTI	71.69	▲ 0.30	USDJPY 1M 25RR	▲0.58%	Yen Call Over
CRB指数	281.44	▲ 2.21	EURJPY 3M Vol	9.99%	▲0.12%
ドルインデックス	105.09	1.66	EURJPY 6M Vol	10.05%	0.13%

東京	東京時間のドル円は151.43レベルでオープン。米大統領選におけるトランプ氏優勢に加え、上下院選挙も共和党優勢とトリプルレートの見方が強まり、154.34までドル高進行。ヘッドラインに合わせて売り買いフローが入り混じり、乱高下する場面もあったが、154.03レベルで海外に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、154.03レベルでオープン。米選挙の結果を受け、米金利がスティーピングで推移する中、金利上昇に連動して全面ドル高で推移。結局、154.43レベルでNYに渡った。米株先物指数や欧州株も上昇。金は下落したもののトランプ氏が支持するビットコインは上昇した。
ニューヨーク	海外市場のドル円は151円台半ばでスタート。米大統領選の開票が行われ、トランプ前大統領が優勢との見方を背景に、同氏の勝利を織り込んだ「トランプ・トレード」が再度進んだ事や、共和党が上院で過半数議席を獲得したとの速報を受け、米金利が大幅上昇する展開にドル円も追随し、154.46まで大幅上昇し、その後154.43レベルでNYオープン。朝方は米大統領選の結果を巡り、複数の報道機関による「トランプ前大統領が勝利した」との速報が伝わると、米長期金利は一段と上昇し、ダウ平均株価も一時約1500ドル超上昇する展開を背景に、ドル円も底堅く推移し、154.70まで上昇。午後はFOMCの結果発表を明日に控える中、米金利が上昇幅を縮小する展開が上値を抑え、154.50付近を挟んだ推移が続き、154.64レベルでクロス。一方、海外市場のユーロドルは1.09台前半でスタート。米大統領選の開票が行われる中、トランプ前大統領が勝利する可能性が強まり、米金利の大幅上昇に反応したドル買いが重しとなり、じり安での推移が続き、1.0687レベルでNYオープン。午前中は米金利の上昇につられた独金利の上昇が下値を支え、1.0740付近まで戻す。午後は低調な米30年債の入札結果を受け、1.0758まで上値を伸ばす。その後は小幅反落し、1.0730レベルでクロス。

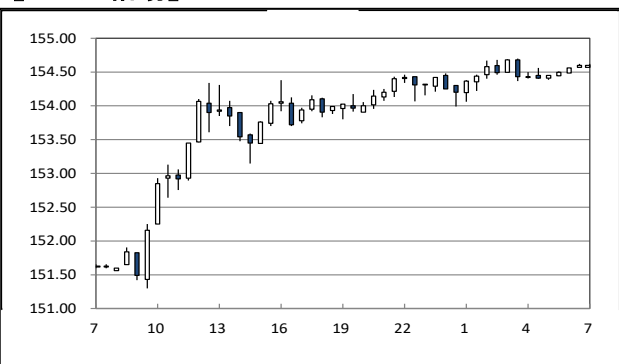
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
11月6日	16:00	独 製造業受注(前月比)	9月 4.2%	1.5%
	17:55	独 サービス業PMI・確報/コンポジットPMI・確報	10月 51.6/48.6	51.4/48.4
	18:00	欧 サービス業PMI・確報/コンポジットPMI・確報	10月 51.6/50.0	51.2/49.7
	19:00	欧 PPI(前月比/前年比)	9月 -0.6%/-3.4%	-0.6%/-3.4%

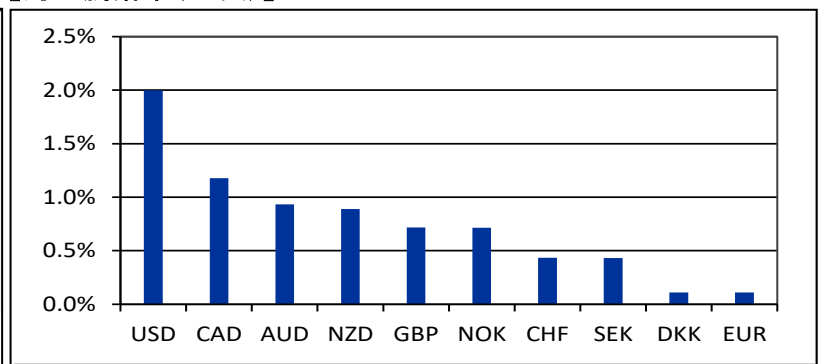
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
11月7日	09:30	豪 貿易収支	9月 A\$5274m	A\$5644m
	16:00	独 鉱工業生産(季調済/前月比)	9月 -1.0%	2.9%
	16:35	欧 ストゥルナラス・ギリシャ中銀総裁 講演	-	-
	19:00	欧 小売売上高(前月比)	9月 0.4%	0.2%
	21:00	英 BOE政策金利	7-Nov 4.75%	5.0%
	21:00	欧 ノット・オランダ中銀総裁 講演	-	-
	22:30	欧 レーン・カナダ中銀副総裁 講演	-	-
	22:30	米 新規失業保険申請件数	2-Nov 222k	216k
	-	中 輸出/輸入(前年比)	10月 5.0%/-2.0%	2.4%/0.3%
	-	中 貿易収支	10月 \$75.00b	\$81.71b
11月8日	00:00	米 卸売売上高(前月比)/卸売在庫(前月比)・確報	9月 0.1%/-0.1%	-0.1%/-0.1%
	04:00	米 FOMC政策金利(上限/下限)	7-Nov 4.75%/4.5%	5.0%/4.75%
	04:00	米 パウエルFRB議長 講演	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	153.20—155.30	1.0650—1.0800	165.00—167.00

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は急速にドル高円安が進行した。東京時間では米大統領選の開票直後からトランプ優勢との報道が伝わると、ドルが全面高の展開に。午前中にドル円は154円台まで急伸。海外時間に入りトランプ氏の勝利が確実となるとドル買いはさらに加速。その後は買いが一服するも、米株高を横目に円は売られ、ドル円は154円台で堅調に推移した。本日のドル円は底堅い展開を予想する。前日の米大統領にてトランプ氏が勝利し、議会選でも上院で多数派を奪取した。現在下院でも善戦しており、仮に共和党が上下院を制した場合、更なる株高が見込まれ、リスクオンの円売りがドル円の下支え要因となる可能性がある。また本日はFOMCの政策金利発表が予定されている。市場では今回25bpの利下げが確実視されているが、足許インフレリスクは再燃しており、次回12月会合での利下げに対してパウエル議長が何を示唆するかが焦点となるだろう。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。